



令和5年3月6日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第37号

全国大会出場おめでとう

本校2年生 藤本 優希くんが3月26日～28日に熊本県で行われる第19回都道府県対抗全日本中学校男子ソフトボール大会に、広島県代表として出場することになりました。呉市内各地や下蒲刈のカメラ前に横断幕が飾られていますので、すでにご存じの方も多いと思います。

ソフトボールだけでなく、この時期は他の競技においても都道府県大会は行われており、県内で選考会が行われ、代表選手に選出された後は本番の大会に向けて、強化練習や強化合宿、遠征などを行い、一生懸命強化していきます。

藤本くんは、小学校1年生からソフトボールを始めて、現在はブラックソックスというチームで活躍しています。社会体育のチームですから、土・日に練習や試合を行っており、学校の勉強や部活動などとの両立が大変だと思います。

チームにとっても、藤本くんにとっても、この大会は大きな目標であり、チームの練習はもちろん自主練習も行っていたと聞いています。ソフトボールという競技ですから、守備や打撃などの技術は必要ですが、チームに必要な戦力となるようチームプレーを心掛けたり、他の選手とのコミュニケーションを図ったりしながら、元気一杯にプレーすることが必要です。

今後も練習に励み、ベストコンディションで大会に臨めるよう調整してほしいと思います。そして、大会では悔いの残らないよう強気のプレーを期待しています。



3年生を送る会

3月3日（金）の午後、「3年生を送る会」を行いました。1月から生徒会は新執行部となっており、最初の大きな生徒会行事が「3年生を送る会」となります。卒業生である3年生に対して感謝の気持ちを表すとともに、3年生に楽しい時間を過ごしてもらって思い出になる行事になるよう、様々な企画を出し合いました。

今年は、バドミントンをして楽しく身体を動かした後、在校生からのお祝いの言葉、卒業生からのお礼の言葉があり、卒業が迫ってきたことを全員が実感したと思います。

最後に、メッセージを書いた色紙や名前入りハンカチ、花を渡したりして、笑顔あふれる会になりました。最後は、心を込めて作った花道で3年生を送ることができました。

全員が本当に楽しい時間を過ごすことができ、中学校での思い出をまた1つ増やすことができました。

